

コペリオンK-ترون K3ファーマフィーダ

製薬業界において需要が高まる連続生産用高精度供給フィーダ

コペリオンK-ترونは製薬業界において需要が高まる連続生産用高精度供給フィーダとして、新たにK3-PHシリーズを開発しました。

このフィーダはコンパクトな新型D4スケールを採用することにより、計量を保ちつつ設置面積を劇的に縮小することを可能にしました。またクイックチェンジモジュラーデザインにより、フィーダの分解清掃・メンテナンス・組み立てが素早く容易に行なえます。これらの特長は従来のバッチプロセスはもちろん、複数のフィーダを一体化させた様々な連続生産プロセス（連続直接打錠、連続押出、湿式または乾式造粒、連続コーティングなど）において理想的なアプリケーションとなります。

特長

新型製薬用フィーダは取扱、清掃、材料替えをより容易にすることを目標に開発されました。これらデザインの主な特長は以下の通りとなります。

＞ クイックチェンジデザインにより、半球ホッパーやアジテータ、スクリーが駆動部から素早く容易に取り外せるため、清掃や材料替えの負担が軽減されます。



- ＞ 複数のフィーダを設置する際に理想的なコンパクトさと堅牢性を両立。
- ＞ ホッパーの密閉性を向上させた新たなシール機構。
- ＞ 材料及供給量に応じて、異なる機種種のフィード部（QT20/QT35/QS60）と組み換えが可能。
- ＞ 回転制御範囲1:1267のIP65新型モータを採用することで、ギアボックスを変更することなく、嵩比重の異なる様々な材料の幅広い流量範囲に対応。
- ＞ WIP洗浄における排水を考慮した2°の傾斜デザイン。
- ＞ 連続生産プロセスの限られた設置スペースでも、6台のフィーダをコンパクトなクラスター型に配置可能。
- ＞ 微量供給でも高精度供給を可能にする分解能1/800万の高性能デジタルロードセル。
- ＞ 防爆仕様（ATEXおよびNEC）にも対応。

機種および供給範囲

ツインスクリーとシングルスクリーのモデルを選択できます。各機種種の流量範囲は以下の通りですが、実供給能力は材料やスクリータイプにより異なります（スクリー回転数1-550[RPM]）

QT20 ツインスクリー フィーダ	0.13 - 243 L/h
QT35 ツインスクリー フィーダ	1.63 - 2012 L/h

注：上記は全てのスクリータイプをまとめた流量範囲です。

コペリオンK-ترونの既存のモジュラーフィーダと同様に、新型K3フィーダもホッパー容量、材料投入口／排出口の仕様、振動式ブリッジブレイカーActiFlowのオプションなど、お客様のプロセスを最適化するための様々なオプションを提供しています。



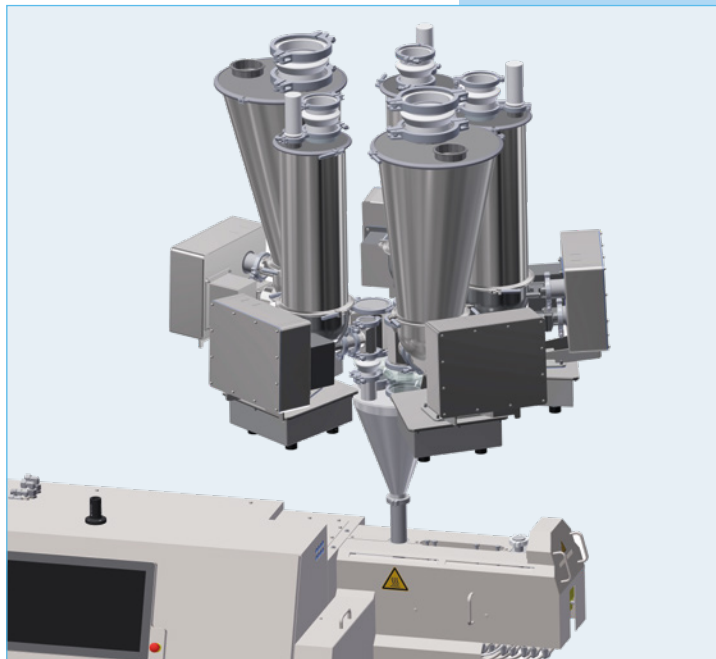
経験と実績

コペリオンおよびコペリオンK-トロンは製薬業界における押出機、フィーダ、その他搬送装置に関するお客様の様々なニーズにシングルソースでお応えることが可能です。我々が自信を持って提供する機器及びサービスは、製薬業界におけるcGMP等の厳格な要求に対応しており、扱いの非常に難しいAPIや賦形剤の供給アプリケーションにおいても世界中で認められた実績があります。これら先進的なフィーダ技術は製薬関連企業と我々との強いパートナーシップにより実現しました。

また、フィーダだけでなくその上流および下流の機器との統合についても、連続生産プロセスの専門性と人間工学に基づいた最適なソリューションを提案します。フィーダホッパーへの最適な充填と安定供給を実現する空気輸送装置も提供しています。

バリデーション

コペリオンK-トロンはFDS、FATおよびSATIQ、SAT-OQなど、様々なバリデーション書類を提供することができます。制御関係については21 CFR Part 11に準拠するオプションを用意しており、Modbus、Allen Bradley、Device Net、Profibusなどの通信プラットフォームに対応可能です。



5台の K3-PH フィーダを ZSK 押出機上に配置



連続生産用にデザインされたスライドレール上に設置した5台のK3-PHフィーダーを連続ミキサー上に配置

問い合わせ先

アプテジャパン株式会社

〒222-0033 横浜市新横浜3-2-6 VORT新横浜10F

TEL:045-478-4360 FAX:045-478-4361

MAIL:k-tron@adprotec.co.jp

URL:www.apte.jp



新しいクイックチェンジデザインは、材料替えやクリーニング時の分解、組み立てを容易にし、作業負担を軽減します。